

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

簡易給食に感謝

令和8年熊本地震が発生し、私の家でも断水が2～3週間続きました。今までの「蛇口をひねれば水が出る」状態は、当たり前ではなかったのです。とても有り難いことなのです。のどが渴いたら水が飲める、汗をかいたらシャワーができる、水を贅沢に使って料理ができる。この様な生活を過ごしてきたので、いつの間にか勘違いをしてしまうのです。上記のことは当たり前ではなくとても有り難いことなのです。感謝しなければならないことです。今回の地震でまだ断水している所もあります。自宅に住むことができず、避難所生活の人もたくさんいます。まだ今は復興のさなかで我慢の時だと思います。

今週の給食は地震の関係で簡易給食となりました。簡易給食に関しても感謝しなければならないと思います。量がどうか味がどうか言っているようでは、その人の品格が疑われるのではないのでしょうか。今週だけの簡易給食でありしかも無償、世界中には災害や紛争で命の危険にさらされている人がたくさんいます。この様なことも考えると不平不満を言っているときではないと思います。逆に感謝しながら生活してもよいのではないのでしょうか。幸い三角小学校の子どもたちは、簡易給食に関して不満を言う子はほとんどいませんでした。「おいしいです!」と言ってくれる子がたくさんいて校長としても安心しました。自分のことだけを考えるのではなく、他者を思いながら品のある人格を身に付けていってくれることを期待しています。

簡易給食



体育館空調工事

現在、市の膨大な予算を投入していただき体育館への空調設備の設置工事を行っていただいております。体育館で冷房が使えるように工事が進んでいます。私が小学生の時のことと比較した場合、昼休みに熱中症アラートが出て外遊びが禁止になるなんてあり得ないことでした。しかし、今は命を守るために外に出て遊べ

ない昼休みが続いています。学校の体育館も子どもたちの体育の授業はもちろん、災害時の避難所となった場合、温度調整ができないと二次災害となってしまいます。世界の平均気温が上昇し、先日ネパールでは巨大土石流で多くの方が死亡または行方不明となっています。テレビから信じられない画像が飛び込んできます。

体育館空調がいつから使用できるかは未定ですが、電気の無駄遣いを絶対にせず、感謝しながら必要なときに必要な時間だけ大切に使用していくべきだと思います。いろいろなことが当たり前ではなく感謝すべきことだと思います。生かされていることに感謝しながら、毎日を大切に過ごしていきましょう。

体育館空調の室外機

